

令和6年度 4・5月 第117号

はなみずき通信



社会福祉法人はなさきむら
特別養護老人ホームはなみずき



ご家族の皆様へ

担当

4月お誕生日

Y.S 様 1日 101歳
T.H 様 12日 93歳

5月お誕生日

HI 様 1日 92歳
K.N 様 1日 95歳
O.K 様 7日 90歳

令和6年度 特別養護老人ホーム はなみずき 事業計画

はなみずきの基本理念及びキーワードは、暮らしの分かる運営と人権擁護にあると考えます。暮らしの分かる運営の推進は、「ともに暮らしともに生きる」という理念の核になる考えだと考えます。また、入居者のみなさんに快適な生活と安全を保障していくためにも、人権の尊重を第一とした、人に優しいケアを提供していきたい。はなみずきは、暮らしの分かる運営に取り組みたいと考えます。暮らしの分かる運営方法にもいろいろな考えがありますが、はなみずきは暮らしというキーワードをより根源的にとらえて、施設生活（地域で暮らすこと）あり方を求めています。そのために、施設運営全般に関する「10人単位で家族のように暮らす」「地域の人とふれ合って暮らす」「専門家が安心・安全なサービスを提供する」「暮らしのわかるホーム」を目標にして、サービスの質の改善と向上を図っています。基本理念に沿った形で、短期、中期、長期の期間の中でそれぞれの目標を設定し、その目標と課題の実現に向けて努力していきたいと考えています。

重点項目として、

- 1.地域公益の視点 入所者が適切な医療をより円滑に受けることができる体制の整備（医療アクセスの向上）が課題に挙げられています。医療介護連携のより一層の強化を図ります。
- 2.財務の視点 医療的ケアの対応力をめざし、喀痰吸引等が行える職員の育成を図りたい。
- 3.顧客の視点 不適切ケアを未然に防ぐことができるよう、精神疾患や認知症対応力の向上を図る。
- 4.業務プロセスの視点 職員が多角的に横断し、業務が行える知識を身につけることができるよう生産性向上を図る。
- 5.学習と成長の視点 職員の資質向上のため、研修へ参加させるとともに、職員の適応能力及びチームワークを高め、介護能力はもとより、社会人基礎力の向上を重視した研修に力をいれ、EPA介護福祉士候補生等に対し、日本語学習支援や介護福祉士国家試験対策を行い、人材育成を図る。

編集後記

高齢者施設ということでまだまだ規制させて頂いております事大変心苦しく思っております。今しばらくご理解の程よろしくお願いいたします。このような中ですが、許す限り行事や外出等で皆さんの楽しい毎日を過ごしていただけますよう努めさせていただきます。

編集メンバー 宮本・宮元・藤本・西田・寺坂・西嶋・八木・豊永

令和6年6月10日発行



《発行》 ともに暮らし ともに生きる

社会福祉法人はなさきむら

特別養護老人ホーム はなみずき

(特別養護老人ホーム・短期入所生活介護)

〒679-5205

兵庫県佐用郡佐用町安川401

TEL 0790-78-8003

FAX 0790-78-8005



ポダイジュお誕生日会&お花見

ヤエザクラが4月9日に、ポダイジュが4月5日に安川河川敷へお花見に行きました。ポダイジュは、満開の桜の木の下でお誕生日会をしました。外出の機会がなかなか難しい為、久しぶりの外出に皆さんとても喜んで下さいました。たんぽぽを摘んだり、桜吹雪を付けて帰って来られました。



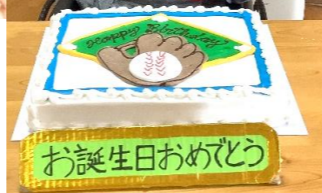
ヤマブキ

ヤマブキが4月5日生まれの方のお誕生日会をしました。和菓子や、スポーツがお好きな方なので野球のケーキでお祝いました。



ハナモモが4月5日生まれの方のお誕生日会をしました。職員手作りのスイーツでお祝いしました。照れくさそうに「ありがとう」といって下さいました。また、皆さんの好きな物でお祝いしたいと思います。

ハナモモ



いつも、お身内の方からのお手紙をとても楽しみにされています。職員がお手伝いしながら一緒に読まれ、とても喜ばれていました。「とてもお優しい方ですね。」という、大きくなすかれにこやかな表情をされました。絵はがきも届いたり、とても、大切にされています。



よもぎ摘み

毎年恒例のよもぎ摘み。手慣れた手つきできれいにしていただきました。美味しいお団子ができるのが楽しみです。



習字教室

毎週金曜日に習字教室や体操教室を開催しています。皆さんお誘いしても遠慮がちにされるのですが、いざ書いて頂くと、本当に上手に書かれます。



母の日

5月14日は母の日でした。「息子からやわ〜。」ととても喜ばれていました。父の日は忘れられがちですが、母は偉大ですね。



レンギョウ

皆さん、テレビを見たり、美味しそうなお菓子を食べながらコーヒーを飲まれたりとゆったりと過ごされています。29日は2階の方々が散髪日で、カットされすっきりされました。



令和6年度 委員会活動

- ・**入居検討** 入居必要性が高い優先的な入居を行なうため、入居決定過程における透明性・公平性を確保するとともに、円滑な実施に資する。
- ・**リスクマネジメント** 各種福祉サービスを利用される方が、サービス受給過程における様々な介護事故の未然防止、再発防止のための方策立案、苦情相談の救済、苦情解決、権利擁護等を円滑円満に図ることを目的とする。
- ・**身体拘束適正化(虐待防止を含)** 職員が身体的・精神的弊害を理解し、拘束廃止に向けた意識を持ち、身体拘束をしないケアの実施を図る。
- ・**排せつ支援** 多職種が排せつに係る介護を要する原因等を分析。結果を踏まえた支援計画の作成・実践。
- ・**レクリエーション** 全フロアが共同で行う企画やボランティア持ち込み企画の受け入れ、入居者のやる気を引き出すレクリエーションの企画や職員のモチベーション向上のための取り組みを参照する。

令和6年度新たなメンバーにより、12の委員会を委員長と担当フロアごとの委員で構成し活動しています。

- ・**口腔機能対策** 医療・福祉等の関係者が連携を図り、口腔ケアの実践・研修・調査・研究・情報交換等の啓発を行い、交流を図る。
- ・**感染症対策** 罹患しないような適切な介護に努めるとともに、その発生を防止するための体制を整備すること・感染症予防を効果的に推進する。
- ・**研修** 理念実現のため必要な職員像の構築と専門職のスキルアップと自己実現(自己啓発)を推進。
- ・**給食献立** 食事に関する活動を円滑に促進し、入居者様の栄養状態・生活の質の向上を図る。
- ・**口腔内のたん吸引等安全対策** 喀痰吸引等、安全対策に向けた取り組みを図る。
- ・**褥瘡予防対策** 発生リスクがあるとされた入居者に対し、関連職種の方が協働して、ケア計画を作成する。
- ・**ユニットケア運営** 入居者本位のケアが提供され、生活の場として認識される。ノーマライゼーションが継続される施設づくりを目指す。